

結晶形態が制御された無機材料の合成技術

【キーワード】 ナノ単結晶、機能性無機材料、金属酸化物、
高結晶性・高比表面積

【研究概要】

金属酸化物の粒子サイズや形状を制御することによって、その機能特性が大きく変化することが知られている。本技術は、光触媒材料として知られる酸化チタン(TiO_2)について、八面体形状や十面体形状の単結晶微粒子を合成するものである。これらの粒子は、光触媒として高い性能をしめした。

天野 史章

エネルギー循環化学科 准教授

